

4. 建物

C0401 建物用途別現況

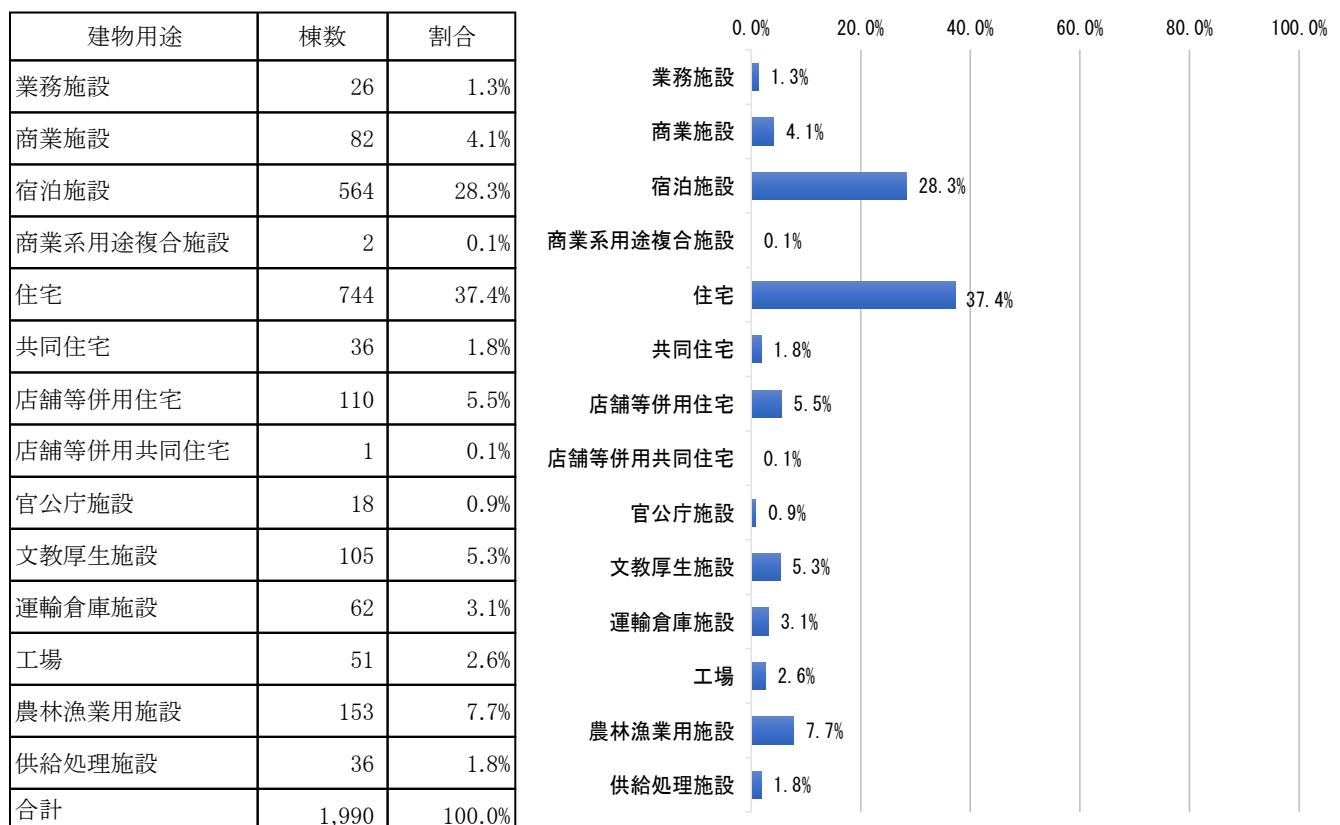
都市計画区域における建物用途別棟数をみると、住宅が744棟（37.4%）、宿泊施設が564棟（28.3%）で建物の6割以上を占めている。続いて農林漁業施設が153棟（7.7%）、店舗等併用住宅が110棟（5.5%）、文教厚生施設が105棟（5.3%）となっており、他の用途はいずれも5%未満となっている。

建築面積の比率では宿泊施設が37.4%、次いで住宅が24.5%、文教厚生施設が10.3%である。

延床面積の比率では宿泊施設が46.0%、次いで住宅が21.1%、文教厚生施設が8.9%となっている。

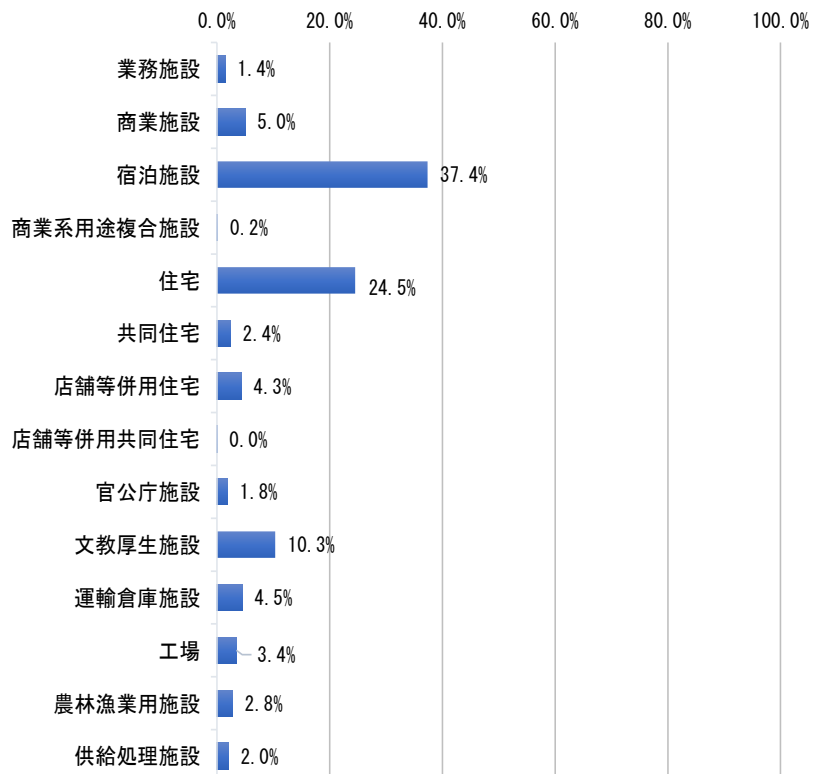
図表 4-1 建物用途別現況（棟数）

（野沢温泉村調査（基準日：令和7年3月31日現在））



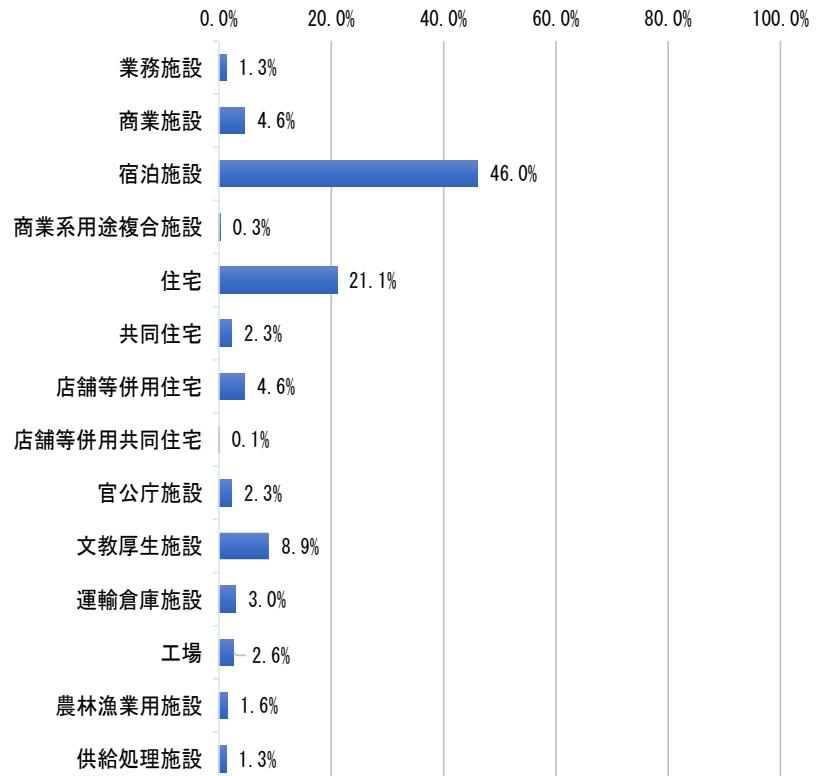
図表 4-2 建物用途別現況（建築面積）

建物用途	建築面積(㎡)	割合
業務施設	3,464	1.4%
商業施設	12,128	5.0%
宿泊施設	90,384	37.4%
商業系用途複合施設	372	0.2%
住宅	59,287	24.5%
共同住宅	5,786	2.4%
店舗等併用住宅	10,344	4.3%
店舗等併用共同住宅	96	0.0%
官公庁施設	4,453	1.8%
文教厚生施設	24,976	10.3%
運輸倉庫施設	10,807	4.5%
工場	8,305	3.4%
農林漁業用施設	6,675	2.8%
供給処理施設	4,859	2.0%
合計	241,936	100.0%



図表 4-3 建物用途別現況（延床面積）

建物用途	延床面積(㎡)	割合
業務施設	7,000	1.3%
商業施設	24,672	4.6%
宿泊施設	245,901	46.0%
商業系用途複合施設	1,376	0.3%
住宅	112,901	21.1%
共同住宅	12,242	2.3%
店舗等併用住宅	24,566	4.6%
店舗等併用共同住宅	289	0.1%
官公庁施設	12,216	2.3%
文教厚生施設	47,560	8.9%
運輸倉庫施設	16,133	3.0%
工場	13,965	2.6%
農林漁業用施設	8,468	1.6%
供給処理施設	6,878	1.3%
合計	534,167	100.0%



C0402 建物階数別・構造別・建築年別・高さ別現況

C0402-1 建物階数別現況

都市計画区域における建物階数別の状況をみると、地上2階の建物が984棟で49.4%を占めている。続いて地上1階の建物が614棟で30.9%、地上3階の建物が309棟で15.5%を占めており、この3つで全体の95.8%を占めている。

図表4-4 建物階数別現況

(野沢温泉村調査(基準日:令和7年3月31日現在))

区域区分	地上1階	地上2階	地上3階	地上4～5階	地上6～7階	地上8～10階	地上11階～15階	地上16階以上	不明
	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟
都市計画区域	614	984	309	81	2	0	0	0	0
非線引き用途白地	614	984	309	81	2	0	0	0	0

C0402-2 建物構造別現況

都市計画区域における建物構造別の状況をみると、木造の建物の占める割合が高く、1,361棟(68.4%)となっている。非木造は364棟(18.3%)で鉄筋コンクリート造の建物は265棟(13.3%)となっている。

図表4-5 建物構造別現況

(野沢温泉村調査(基準日:令和7年3月31日現在))

区域区分	木造	非木造	鉄筋コンクリート造
	棟	棟	棟
都市計画区域	1,361	364	265
非線引き用途白地	1,361	364	265

C0402-3 建物建築面積別現況

都市計画区域における建築面積別の現況をみると、建築面積が 50 m²以下の建物と 75 m²～150 m²以下の建物の占める割合が高く、それぞれ 28.3%と 31.2%となっており、全体の約 6 割を占めている。建築面積の合計は 241,936 m²で平均面積は 122 m²となっている。

図表 4-6 建物建築面積別現況

(野沢温泉村調査(基準日:令和 7 年 3 月 31 日現在))

区域区分	50m ² 以下	75m ² 以下	150m ² 以下	500m ² 以下	1,500m ² 以下	3,000m ² 以下	3,000m ² 超	合計面積	平均面積
	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	m ²	m ²
都 市 計 画 区 域	563	349	621	415	34	7	1	241,936	122
非 線 引 き 用 途 白 地	563	349	621	415	34	7	1	241,936	122

C0402-4 建物延床面積別現況

都市計画区域における延床面積別の現況をみると、延床面積 150 m²～500 m²以下の建物が最も多く、790 棟 (39.7%)、次いで 50 m²以下が 430 棟 (21.6%)、75～150 m²以下が 402 棟 (20.2%) となっている。延床面積の合計は 534,167 m²、平均面積は 268 m²となっている。

図表 4-7 建物延床面積別現況

(野沢温泉村調査(基準日:令和 7 年 3 月 31 日現在))

区域区分	50m ² 以下	75m ² 以下	150m ² 以下	500m ² 以下	1,500m ² 以下	3,000m ² 以下	3,000m ² 超	合計面積	平均面積
	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	m ²	m ²
都 市 計 画 区 域	430	146	402	790	184	23	15	534,167	268
非 線 引 き 用 途 白 地	430	146	402	790	184	23	15	534,167	268

C0402-5 建物建築年別現況

都市計画区域における建築年別の現況をみると、昭和 56 年以前の旧耐震基準で建てられた建物が 4 割以上を占めている。また平成 12 年以降、新しく建てられる建物数は減少しており、令和 2 年から 6 年までの 5 年間では 61 棟の建物が新しく建てられている。

図表 4-8 建物建築年別現況

(野沢温泉村調査(基準日:令和 7 年 3 月 31 日現在))

区域区分	昭和56年以前			昭和57年 ～平成元年			平成2年 ～11年			平成12年 ～21年			平成22年 ～31年 (令和元年)			令和2年～			不明		
	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積
	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²
都市計画区域	880	122,686	272,332	279	36,955	101,319	317	40,692	93,426	44	3,301	4,837	82	7,673	13,506	61	5,748	8,845	327	24,881	39,902
非線引き用途白地	880	122,686	272,332	279	36,955	101,319	317	40,692	93,426	44	3,301	4,837	82	7,673	13,506	61	5,748	8,845	327	24,881	39,902

C0402-6 建物高さ別現況

都市計画区域における建物高さ別の現況をみると、都市計画区域内の建物のほとんどが 1～3 階建てに相当する 5m～10m の建物となっている。

図表 4-9 建物高さ別現況

(野沢温泉村調査(基準日:令和 7 年 3 月 31 日現在))

区域区分	5m以下	10m以下	12m以下	15m以下	20m以下	25m以下	30m以下
	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟
都市計画区域	13	1,882	7	71	16	1	0
非線引き用途白地	13	1,882	7	71	16	1	0